



鎌倉交響楽団

第55回定期演奏会

1990年 5月13日(日) 2:00p.m.

鎌倉市中央公民館分館

鎌倉交響楽団第55回定期演奏会

プロフィール

古谷誠一(指揮者) ▶

東京大学文学部卒。卒業後、桐朋学園音大で指揮を小沢征爾、秋山和慶、岡部守弘、堤俊作各氏に(作曲・ピアノを故・矢代秋雄、三善晃各氏)に師事。
二期会中・四国支部「魔笛」公演を指揮してデビュー。
日本バレエ協会との公演、F・アーヨ氏との協演、オペラなど幅広く活動の場を広げている。現在、名古屋芸術大学助教授。名古屋シティフィル常任指揮者。



指揮／古谷 誠一

曲 目

ドヴォルザーク 序曲「謝肉祭」

ハイドン 交響曲第104番 二長調「ロンドン」

I アダージョ／アレグロ

II アンダンテ

III メヌエット アレグロ

IV フィナーレ スピリトゥオーツ

〈休憩〉

ドヴォルザーク 交響曲第8番 ト長調「イギリス」

I アレグロ・コン・ブリオ

II アダージョ

III アレグレット・グラツィオーソ

IV アレグロ・マ・ノン・トロッポ

〔後援〕 鎌倉市

今日の曲目を御紹介します

ドヴォルザーク 序曲「謝肉祭」

親しい友よ、「謝肉祭」というものについて君はどう思うかね?

実は今日の序曲についてお話ししたいと思っているのだが、これは演奏会用に作った3部作「自然と人生と愛」の第2曲にある曲なのだよ。

ところで、人生の喜びの真の源泉は何だろうかということを考えると、祭りがむなしいものに思えるのだよ。自然こそが喜びの与え手ではないだろうか。そんなことを考えているうちにできたのが、この「謝肉祭」なのである。

「謝肉祭」という題をつけたが、それだけでなく、静かな自然の風景なんかを想像しながら聴いてくれたまえ。

それでは、また。短いけれどりいそぎ…。 アントニーン・ドヴォルザーク

ハイドン 交響曲第104番 二長調「ロンドン」

ハイドンは古典派音楽の父といわれ、特に交響曲、室内楽等の分野の完成に大きな貢献を成した作曲家である。

この交響曲第104番は宫廷オーケストラの楽長生活を終え、自由の身となったハイドンが破格の好条件で契約したイギリスの音楽興業家ペーター・ザロモンの主宰する演奏会の為に書いた12の交響曲「ザロモン交響曲」(「軍隊」「時計」等が含まれているハイドンの晩年の最高傑作群)の最後の曲である。そしてまた、ハイドンの作曲した

100を超す交響曲の最後を飾る曲でもある。

作曲家の作品の中で、とりわけ最後の曲というものは、その作曲家の最高のものであることが多い、この曲もまさにその通りである。モーツアルトの「ジュピター」やベートーベンの「第九」、チャイコフスキイの「悲愴」等を思い浮べてみると、言うまでもないことである。

全楽章を通して感じられるのは、「第九」や「悲愴」等のせっぱつまつた苦しさの中から生まれた曲とは異なり、純粹に音楽を愛し、音楽を作る喜びがあふれてしかたがない、そういう明るさである。もちろん、作曲家個々の境遇がその音楽に関係しているのだが、第3楽章のメヌエットから最終章にかけての生き生きとした弦の動きや、管の響き、音の流れは、ハイドン自身の晴れやかな感動を表わしているようであさえある。

1年間に2~3曲交響曲を作っていたハイドンは、この曲を作曲した後10年以上生きているにもかかわらず、その第104番を最後に交響曲を書かなかった。その意味、ハイドンの心境を想像してみると感慨深いものがあるのではないだろうか。(Hrn 小田)

ドヴォルザーク 交響曲第8番 ト長調「ロンドン」

親しい友よ、今日は君に是非知らせたい話があるので。そう、この前から話していた私の8番目の交響曲がとうとう完成したんだ。私はこれを「第4交響曲」として世に出すつもりだ。君は時々私が以前に作った交響曲も出版すればよいと言ってくれる

が、私は自信の無い作品は発表したくないのだよ。(注1) そういえば若い時分には気に入らない作品の楽譜をよく燃やしたものだったっけ。

それにしても今回はとてもスムーズに作品を仕上げることが出来たと思う。曲のスケッチに取りかかったのが今年の9月初めだったのだから。例のヴィソカ一村の別荘で仕事をしたのが良かったのかもしれない。あそこは本当に静かでのんびりとした良い所で、とても心地よく過ごすことが出来るのだ。君には話しただろうか、以前私はウィーンやベルリンにいる友人達からウィーンに出てきてドイツ・オペラを作曲してみないかと何度も誘われたことがあったのだ。正直言って私もずいぶん迷ったよ。何しろウィーンで成功すれば世界的に有名になることも夢ではないのだから。が、結局その話は断った。知っての通り私達チェコ人は1620年のビーラー・ホラの戦いに破れて以来、ずっとハプスブルグ家の支配下に置かれてきた。その間、政治・経済的な圧迫は勿論のこと言語さえドイツ語が使用されるようになってしまった。

そう、音楽は私達チェコ人が一つの民族としてまとまっていくための数少ない手段なのだ。今から20年ほど前、私がプラハの仮劇場でビオラを弾いていた頃、あのスマタナが指揮者として就任しチェコ人のための作品を次々と発表した。私はその頃から自分もいつかきっとあになりたいと思ってきたのである。私はこれからもずっとチェコに住み、チェコのために曲を作っていくつもりである。

話は変わるが、君にちょっと相談したいことがあるんだ。私は今までベルリンのジムロックから曲を出版していたのだが最近どうも仲が悪くてね。作曲料は値上げしてくれないし大作は売れ行きが悪いから小品を作れと注文はだすし。今回の曲も安く買われてしまうのではないかと思うが、あのブルームスさんが紹介者でなければとっくに変えているところなのだが。オーストリア政府の奨学金制度に私が応募した時に私の作品を支持してくれ、それ以後何かと力になってしてくれる人がいなければ、私は音楽家をあきらめて故郷で実家の肉屋を継いでいただろう。それを思うとなかなか決心がつかないので、何か良い方法はないものだろうか。(注2)

さて、最後になってしまったが、実は今回の曲が来年の2月2日にプラハにて初演されることになったのだ。指揮は私がやることになっている。もし都合が良ければ君にも聴きに来てほしい。会えるのを楽しみにしているよ。それではまた。

1889年11月8日 プラハにて

アントニーン・ドヴォルザーク

(注1) ドヴォルザークの9曲の交響曲のうち、彼の生前に出版されたのは「第5番」以降の5曲だけであった。

(注2) ジムロックが大変安い値でこの作品を買おうとしたのでドヴォルザークはイギリスのノヴェロ社よりこれを出版してしまった。この作品が「イギリス」と呼ばれるのはそのためである。

(Va 吉浦)

私の楽器

—デリケートなホルン—

ホルンって？

「かたつむりみたいなラッパ」でイメージの沸かない人には、「こうなって、こんなの」といながら手で“くるくるバー”（手の平は必ず横に開くこと）をやると、大抵分かってもらえます。絵になる楽器なのでアクセサリーも洋服、ポスターのデザインなどでも良く見かけることと思います。音楽好きの方なら、ホルン型のタイピンぐらいお持ちですよね！

生い立ち

ホルンには「角」という意味があります。語源からみて、そもそもの発生は動物の角や牙を吹くことにあったと言われています。現在の形の直後の祖先は、フレンチホルンと言われるように、フランスで用いられていた狩猟用の角笛から発達したものでした。丸く巻かれた管は、首や肩に掛けて持ち運びし易い様に、音の出口のベルが後ろに開いているのは、先頭をいく人が後ろの人へ音の合図を送るためと言われています。

ハイドンの時代のホルンは、ただ管を卷いただけのいわゆるナチュラルホルンで、唇の締め加減や息の強さによって、ある限られた音階の音だけを出す楽器でした。音程を変化させるためには、管を継ぎ足したりベルに入れた手を操作しなければなりませんでした。その後、この様な不便さを取り除く試みが続けられ、ドヴォルザークの時代には左手で操作するヴァルブで管の長さを変えることができるようになりました。どんな音階の音も簡単に出せるようになり、ベルに入れた右手は、周りから見えないように休みの小節を数えたり、拍子を取ったりする物となっています！

ホルンの音

音色は木管楽器に似ているので木管合奏に加えられることもあり、オーケストラの中では、表面より中身充実ということで、お饅頭に例えれば、あんこ役をつとめます。また表現力豊かなので、狩りの角笛の勇壮な曲調から甘美でロマンティックな旋律まで幅広く活躍します。ホルンの音は、独奏はもちろんですが、重奏が美しいことも特徴の一つです。オーケストラの多くの曲はホルンのパートが2つから4パート、時には8パートにも分かれています。主役となる高音パートの人が吹き方を決め、低音パートの人がそれに忠実に合わせて、またそれを支えてハーモニーを作ります。血液型でいうと、目立ちたがりやのB型が高音パート、几帳面で冷静なA型がそれに合わせるのが理想という説もあります。ちなみに鎌響のホルン族は大半がB型で、しかもチームワークは抜群です。

ホルンを吹くと

ホルン奏者の性格は多種多様で風変わりな人が多いというのは自他共に認めるところですが、共通しているのは皆熱心で凝り性な面を持っていることです。管が曲がっている分、性格はまっすぐなのでしょう。何が何でも毎日音を出さないと気がすまないというのもホルンにありがちな性格です。練習、その他の集いにも出席率が良いのは、ホルンパートです。デリケートで難しい楽器なので奏者は大変神経を使うため、○○○が薄くなる等の説もありますが、このへんは目下調査中です。

(和田 由紀子)

輸入楽譜専門の鎌倉ムジカです。
海外の楽譜出版社と直接契約し「お望みの楽譜を、一刻も速く」お届け致します。



KAMAKURA
MUSICA

鎌倉市淨明寺375
TEL 0467-24-8766
FAX 0467-22-9755

◆団員出演者名簿

指揮者 古谷誠一
団長 伊沢龍作
コンサート・マスター 松野美智子

技術顧問 吉水洋・藤原義章
運営委員長 山本賢二 インスペクター 上田和男

Violin	志郎一清彦子男作豊子男子悟広嗣一宏樹明夫夫彥哉郎弓洋行郎夫健夫樹子花夫	Oboe 小高町山伊内片金射入西細松小坂佐徳幡福藤山山和高武津柄本有府藤藤煤今高根	
Cello	正平恵和直達龍 寛和淳俊朋恭 達雅幸 良義典哲定利達真 雅鉄澄 秀美弘由龍	Clarinet 林田本沢田山子場江谷谷木田本藤永野岡尾崎田田橋田金窪多賀川田本孫城橋岸	
Bass	荒木橋上住多藤沢田沢田場田本野 林藤木々中川井野城見沢口内橋川貝山瀬野竹根橋中田	Bassoon	畠日福水八吉飯伊稻射上岡小岸小斎鈴瀬田谷中松結吉梅江大大北真島広矢菊曾高畠吉
Viola	泰智康晶綾勝礼 昇圭い直民け由邦陽紀順八靖潔紀成 正美育仁さ秋俊秀成 正重洋	Horn ○	Trumpet ○
Flute	弘子男子子智子静次三み介子子樹夫子子子郎助子子聰彦子江恵り義郎子彦恵義雄二	Trombone ○	Tuba ○
	○	Percussion ○	Performer Leader ○
	○		Sponsor ○ * Sponsor Performance

第56回定期演奏会

● シューマン

交響曲第3番「ライン」他

○とき 90年10月

○ところ 鎌倉市中央公民館分館

○指揮 古谷誠一

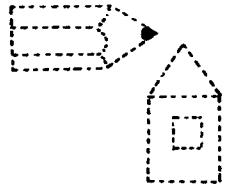
あなたも鎌倉で
音楽しませんか

鎌響団員募集中！

練習は毎週1回御成小学校で
経験者歓迎

*連絡場所 田中宅

☎ 0467-25-3512



一級建築士事務所
B-R DESIGN

鎌倉市大船2-19-36 渡辺ビル205
TEL. 0467-47-4731

**イベント
雑貨店**
株サイガドー

横浜市中区万代町3-5-15
(文化体育館裏通り)

《祭事用品専門処》

- ぬいぐるみリース ●アドバルーン
- 名入風船 ●のぼり ●提灯 ●はんてん
- 三角くじ ●記章 ●えんにち用品

045-681-1121(代表)
FAX 662-7779

わせたら
パンダ!



通勤・通学服もおしゃれ着もすべて**1日でOK!!**

ドライクリーニングのワックサービス 午前中にお出し下されば夕方迄に仕上ります

ファッショングクリーニング

スピード・クリーン

●AM9:00~PM7:00(日曜定休)
鎌倉由比ヶ浜店(22)1501
逗子本店(71)3293
逗子駅前店(73)8114
逗子ハイランド店(72)1131

鎌倉由比ヶ浜店(22)1501
鎌倉大町店(25)3722
鎌倉深沢店(32)2751
藤沢店(22)5595
茅ヶ崎十間坂店(85)9209
茅ヶ崎共恵店(85)7310
茅ヶ崎矢畠店(86)6607
茅ヶ崎茶屋町店(87)2168

言葉を愛し、
文章を書いてみませんか。

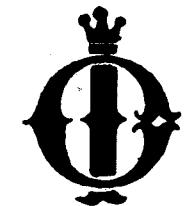
河内
工房

印刷・自費出版
TEL 294-3629 FAX 291-7040

鎌倉の駅を通って
道すがら
若宮大路の左角
『酒まん処』ここに有り
喫茶店



鎌倉市小町1-5-24
0467-22-0666



珈琲・洋菓子

177

小町通り (22)2689
(22)8963

伝統を生かした最高の味

チーズサブレー
フランス風ビスケット

鎌倉
風月堂
ぼんそれいゆ

由比が浜店 TEL. (22)0963代
鎌倉表駅前店 TEL. (22)2538
逗子店 TEL. (71)4730

フランス料理



小町園

横須賀線下馬ガード脇
TEL. (22)2370

カフェ & レストラン

Saloon The Lime
SINCE 1980 KAMAKURA

鎌倉駅西口ヤノヤビル2F
TEL. 24-9755



(新)遠近両用
累進多焦点レンズ
各社取扱い

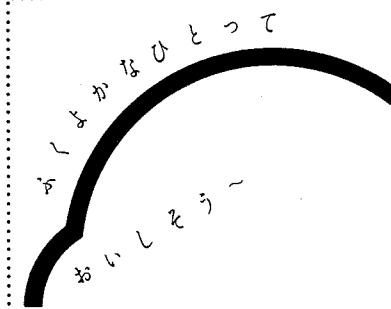
●コンタクト用
(ソフト・ハードケース)
(クリーナー・保存液)取扱
optical shop
KAMAKURA
森川眼鏡店
(22)2964

鎌倉市御成町11-2
(やのやビルB1)

TEL.(0467)22-4105

茅ヶ崎市中海岸1-1-58
(大勝ビル1F)

TEL.(0467)87-1145



市役所通りのパン屋さん
リトルマーメイド
TEL. 25-5025

健保・労災取扱

**大船
整骨院**

佐藤元一
大船駅前 協和銀行隣
サトウビル

0467(45)6700(代)

31-1960

あなたの音楽の要求をプロの店
ミュージックショップY
が解決します。

レコード・楽器・楽譜・オーディオ
のご相談は

『音楽の出前持ち』

ミュージックショップY

TEL.31-1960 鎌倉市七里ガ浜東4-14-1

中国料理

なん ぱ えん
あ(あ)園
NAMPOEN

電話0467 (24)7088
(22)4533

御祝事、御法要、立食パーティー
など出張出前致します。

中華、和食、お惣菜コーナーを御
利用下さい。

耳鼻咽喉科、アレルギー科、神経耳科(めまい診療)

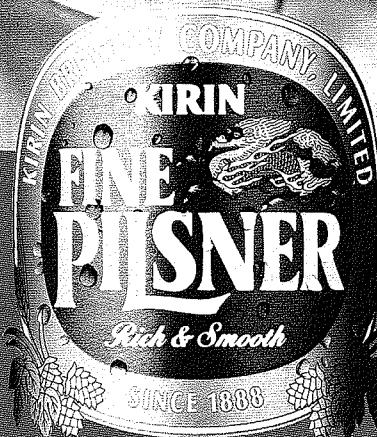
芋川耳鼻咽喉科クリニック

鎌倉・小町壱番館ビル3階

電話 (24)7273

KIRIN

おいしい話と、
おいしいビールに
用がある。



Here is a beer of traditional Pilsner stock, made from fine malt and superior hops. Its velvety taste and rich foam will bring great refreshment.

ヘルベットのようにキメ細かな泡。くっきりとした味の輪郭が、やがてやわらかにノドを通る。

そんなおいしいビールに用はありませんか。

チエコの名門ピ尔斯ナーウルクエル社秘蔵

「ピ尔斯ナー麦芽」を絶妙にブレンド。発酵もじっくり、ていねいに。おいしくなることだけを考えました。

贅沢なビールです。キリンのピ尔斯ナー。

(ヘルベットな泡と味の贅沢なビール)
キリンピ尔斯ナー
ファイン

未成年者の飲酒は法律で禁じられています。キリンビール株式会社



酒類小売業における公正競争規約により、自動販売機による酒類の販売は、午後11時から午前5時まで停止されています。